

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	平成 30年 4月 27日
契約業者名	鹿島道路 (株)
契約業者の住所	東京都文京区後楽 1-7-27
業務の名称	小粒径ポーラスアスファルト混合物の適用性検討業務
業務場所	阪神高速道路 (株) の指定する場所
業務種別	土木設計
業務概要	本業務は、室内試験等に基づき小粒径ポーラスアスファルト混合物の阪神高速道路への適用性を検討するものである。
業務期間 (自)	平成 29年 8月 26日
業務期間 (至)	平成 30年 6月 29日
契約金額	8,532,000 円
変更金額	2,484,000 円 増
変更後の契約金額	11,016,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

小粒径ポーラスアスファルト混合物の適用性検討業務 第1回変更

3. 2. 3 小粒径ポーラスアスファルト混合物の配合設計（変更増）

本項目は、混合物の配合を決めるための検討である。小粒径ポーラスアスファルト混合物へ求める性能を整理した結果、自動車走行の繰り返しによるひび割れに対し、耐久性を有することを確認する試験項目と要求値を設定可能かどうか検討するため、混合物単体での曲げ疲労試験を追加する。

3. 2. 4 表基層一体での動的安定度評価（変更増）

動的安定度評価で当初考えていた試験体構成について、試験条件の精査において、舗装厚の既設部との整合性と総厚が異なることによる誤差の可能性を考慮し、厚さの条件を当初より一部変更する。まあ、アスファルトバインダの特性による動的安定度の違いを評価する必要が生じたことから、試験ケースを追加する。

3. 2. 5 空隙潰れによる透水性評価

試験実施前にトラバース走行の影響を予備検討したところ、水浸で実施する方が、より明確に空隙潰れの影響を評価可能であることが分かったことから、トラバース走行の試験条件を変更する。また、水浸による影響の差異を評価するため、接着強度を評価する直接引張試験を追加する。

第5章 業務期間

上記試験項目の追加に伴い、業務期間を延長するものである。